

タイトル	著者名	内容紹介
類	朝井まかて	森鷗外の末子「類」は、昭和26年、東京で書店を開業。忙しい日々のなか、身を削り挑んだ文筆の道で才能を認められていくが……。
スキマワラシ	恩田 陸	物に触れると過去が見える不思議な能力を持つ散多は、兄とともに探しものをしていた。取り壊し予定の建物を訪ねるうち、兄弟はさらなる謎に巻き込まれて。
おやくそくえほん： はじめての「よのなか ルールブック」	高濱 正伸	一生役立つ習慣を、こどもは楽しく納得しながら身につけられ、親は怒らず自信をもって教えられる本。小学校入学前後に身につけたい42の習慣。
ふしぎ駄菓子屋 銭天堂9	廣嶋 玲子	紅子のいくところ何か起きる。今回は、墨丸がマフラーに変身したところを少年に見られてしまう。旅先で出会う人たちに、紅子はどんな駄菓子を食べさせるのか。
ふしぎ駄菓子屋 銭天堂10	廣嶋 玲子	駄菓子屋にやってきたあやしい客。「あの男の子、いったいなにもものなんでござんしょう」紅子は墨丸に彼の監視役を命じる。少年は何者なのか？
ふしぎ駄菓子屋 銭天堂11	廣嶋 玲子	冷凍室からぬけだしたよどみは、銭天堂への復讐から新たな作戦を考える。紅子とよどみの対決はいよいよクライマックスへ！よどみの悪だくみにどう立ち向かうのか？
ふしぎ駄菓子屋 銭天堂12	廣嶋 玲子	駄菓子屋にあらたな影がしのびよる。銭天堂の駄菓子を買った客をつきとめ、リサーチをおこなう紳士。彼はいったい何者なのか？
ふしぎ駄菓子屋 銭天堂13	廣嶋 玲子	銭天堂の調査をおこなってきた六条という男。彼の研究所では、次の計画が進められていた。六条は、いったい何をたくらんでいるのか？そして銭天堂に危機がせまる。